

学力向上に効果のある取組事例

日出町立豊岡小学校

③主体的に学習に取り組む態度の涵養

取組の具体①

○全校スローガンの設定

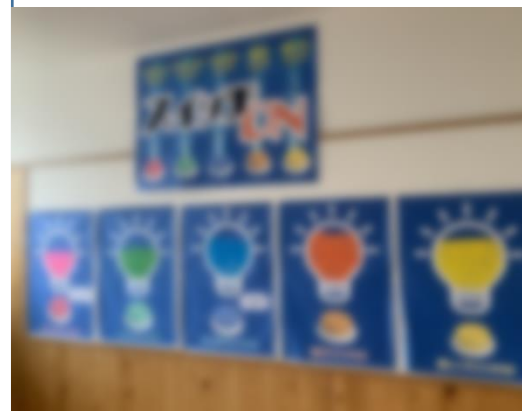
・年度を跨いだ検証を行い、児童の強みや課題を洗い出した上で、目指す子ども像に沿った全校スローガンを策定している。今年度は「やってみよう！ 私がやる！ 私たちが変える！」を掲げ、教師と児童が共有しながら活動の基盤としている。特に「失敗を恐れず、トライ＆エラーを繰り返しながら学びに向かう子ども」、「考動力」のある児童を目指している。

○目標（めあて）を持たせる場や掲示の工夫

・体力の木や自学グランプリなど、子どもの意欲を高める取組を継続している。さらに、成果や努力が可視化できる掲示物を工夫し、主体的な取組を後押ししている。

○子どもの思いを大切に授業の工夫

・授業では、自己決定の場を大切にし、学習課題・学習対象・学習方法のいずれかを児童に委ねることで、学びを自分事として捉えられるようにしている。さらに、学習の振り返りや学習履歴の作成にICTを活用し、児童自身が自分の学びのあとを残し、次の学びへとつなげている。



取組の具体②

○OSA(スクール・アシスタント)の活用

・計算カードや九九の聞き取り、国語でのインタビュー活動など、様々な場面でSAが支援を行っている。きめ細かなサポートを受けながら、褒められたり、励まされたりすることで意欲を高めている。また、校外での探検や体験活動など、教室では得られない貴重な学びにもSAの協力を得ている。

○子どもの意欲を喚起するICT利用

・できるだけ多くの子どもの考えを授業に反映させるため、効果的にICTを活用している。また、その具体的な活用手法については、教職員が学びたい内容を選んで校内研修を行い、共有・実践に生かしている。

○目指す子ども像を起点とした教師の学び合いの実践

・自分事として学びに向かう児童の育成を図っている。教師自身も主体性を持って授業改善に取り組む。「目指す子ども像」に基づく研究テーマを個人で設定し、テーマの近い者どうしでチームをつくり、チーム研修を行っている。

